

## 2020年度 運営基本方針

### 『プレーヤーズファースト』 『反倫理的な行為の根絶』

バレーボールの減少に伴うチーム数の減少、及び指導者の資質・倫理にかかわる問題は全国的な大きな課題となっています。

指導者・保護者は常に子どもを中心に置き、楽しいと感じながら活動することができる環境を作り、活動を通しての成長をサポートすることが大切です。

以下の基本方針を関係者全員が理解し、スポーツという文化を大切に、そして『人間力の育成』をめざした活動を展開していきます。

#### めざす子ども像

- ・思いやりのある子ども
- ・自ら進んで活動する子ども
- ・感謝の気持ちを忘れない子ども

#### めざす指導者像

- ・バレーボールの楽しさ、素晴らしさを伝える指導者
- ・挨拶・マナーを重視する指導者
- ・学び続ける指導者

#### 反倫理的な行為の根絶

本連盟は、暴力・暴言・パワハラ等の指導者として相応しくない行為を根絶し、指導者と保護者が一体となって、円滑なチーム運営ができるよう努めていきます。万一、事案が発生した場合は、該当者（チーム）にペナルティーを科します。

#### バレーボール人口の拡大、普及

普及・加入促進事業として、「U10キッズバレーボール交流大会」は引き続き実施します。また、本年度は楽しく練習する中で技術向上につながる「バレーボール教室」を実施します。

各地区においては、低年齢からの参加を可能とした「ミニソフトバレー教室」を実施し、人口拡大とバレーボールの普及に努めていきます。

#### 指導者・審判の資質向上と人材育成

指導者の資質向上と新しい指導者や公認審判員の養成に一層努力していきたいと考えます。（研修会、講習会、大会）

本年度は、（新）全国小学生バレーボール指導者一次講習会を本県で開催します。